

## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2020年2月16日(日)	実施ブロック	第1ブロック	参加人数	79名
会場	足立区ギャラクシティ				
大会名	ブロック審判講習会				
指導員名	古賀研二、山下英治				

### 指導会当日の概要

- ・2019/2020競技規則変更点を中心とした説明、解説及び質疑応答
- ・実践的審判法 映像による解説
- ・副審の動き方 映像による解説
- ・ディスカッション(グループ討議・発表) 題目:審判に必要なもの

### ブロックコメント

### 指導員コメント

- ・審判をやれというから会場に来たということではなく、自ら進んで楽しくやること。
- ・ディスカッションにおいて、参加された審判員が積極的に議論参加したことはよい。
- ・参加者が非常に強力的で、前向きに審判活動に取り組む姿勢は素晴らしい。
- ・積極性があったことにより、時間通りに終了することが出来た。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2019年6月15日(土)	実施ブロック	第2ブロック	参加人数	34名
会場	葛飾区水元総合スポーツセンター				
大会名	葛飾区区民大会 第62回少年少女サッカー大会 6年生大会				
指導員名	中山宗太郎、池尻健				

### 指導会当日の概要

- ・4人審判x3試合(12名)の実技研修と、観戦研修審判員(22名)の参加にて研修会を行った。
- ・第一試合担当審判団の打合せにインストラクターも参加頂き、打合せの方法・必要性を解説頂いた。観戦研修審判員には、その様子を見聞きしていただき、理解を深めていただいた。
- ・人工芝フルピッチにて6年生・11人制・20分ハーフ・3試合を対象に研修を行った。
- ・観戦研修では、ブロック内指導員(SI3有資格者)による解説・指導を実施した。
- ・各試合後に審判団と審判育成指導員との振り返りを実施した。

### ブロックコメント

- ・2日は、江戸川区と葛飾区で構成されておりますが、リーグ戦の消化及び、各区の大会実施等の関係で、2区同時での研修会実施が日程的に難しい為、研修会も其々に対して行なう様に調整致しました。
- ・今回は、葛飾区所属のチームを対象に葛飾区の大会を利用し実施致しました。
- ・普段の帯同審判では、時間的な余裕も無く、打合せ等も十分にされていないのが現状です。そこで、本来の審判員がすべき事の、打合せ・フィールドチェックから振り返りまでを経験して頂き、その重要性を知って頂き、今後の審判活動に活かして頂きたいと思い実施致しました。
- ・指導員の中山様、池尻様の両名の豊富な経験を基に、的確かつ親切な指導内容を受け、参加審判員も「大変参考になり良かった」との感想を申しておりました。中山様、池尻様には、お礼申し上げます。
- ・雨の降る状況でありながらも、積極的なご指導を頂き、感謝致します。今後も、宜しくお願い致します。

### 指導員コメント

- ・冷たい雨の中、審判団、観戦研修者ともに、質問も多く、真摯に研修に取り組んでいただきました。
- ・打ち合わせの重要性を認識していただき、コミュニケーションが図れることを体感していただきました。
- ・振り返りでは、試合中に観られた改善点を2~3点挙げ、改善策を審判員自身に考えていただきました。
- ・副審については、「基本的なフラッグテクニック」および「監視の優先順位」を確認しました。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2020年2月2日(日)	実施ブロック	第2ブロック	参加人数	185名
会場	江戸川区文化センター				
大会名	2019/20 競技規則改正講習会				
指導員名	川澄正史				

### 指導会当日の概要

- ・2020年度の大会より、2019/20年度の競技規則を適用するにあたり、東京都サッカー協会少年連盟審判部より、育成指導員の派遣を頂き、説明講習会を実施した。
- ・18時半に2B苫米地委員長のご挨拶に始まり休憩を挟み20時25分まで行われた。
- ・JFAホームページを開き、改正に関わる動画や通達の確認方法等を紹介した。
- ・掲載されている過去の通達リンク一覧から、テクニカルエリア内の行動、撮影不許可(写真・ビデオ)、その他の確認を行った。
- ・前半1時間は同ページの動画を用いた説明、後半は特にハンドリングとPKの理解を深めるため各種動画を用いた説明を行った。
- ・最後に受けた質問「蹴ったボールが主審に当たりそのままアウトオブプレーになった」については、相手ボールで再開させてください。

### ブロックコメント

- ・今回の改正は、戦術的な部分にも大きな影響を与えるため、2B所属全チームに対し、審判員の参加だけでなく指導員の参加も呼びかけ、185名(女性1名)の出席を頂いた。
- ・既に、競技規則の改正点は、通達等の文書で解っているものの、JFAビデオや他の映像を使用している講義内容であったため、具体的な場面での説明があり、より深い理解ができたと思われる。
- ・指導員の川澄様の説明は、競技規則の理解しにくい点を解り易く説明され、参加者も良く理解出来たとの感想を申しておりました。川澄様には、お礼申し上げます。

### 指導員コメント

- ・審判員と指導者を対象とした本会には会場定員を超える多数申込があり、参加できなかった方々がいらっしやると聞きました。
- ・JFA・サッカー競技規則で検索頂くと通達や動画のページに辿り着けます。
- ・動画2点は計20分弱ですので是非ご確認下さい。
- ・日曜日の活動を終えた後での会でしたが、皆さんスクリーンと説明に集中して下さい感謝致します。
- ・今後のレフェリー活動継続を重ねてお願い致します。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2020年2月13日(木)	実施ブロック	第4ブロック	参加人数	68名
会場	杉並区立馬橋小学校体育館				
大会名	新競技規則講習会				
指導員名	宮崎雄二				

### 指導会当日の概要

- ・杉並区立馬橋小学校体育館において、講師：宮崎雄二により新競技規則講習会を行った。
- ・当日の参加者は、62名＋ブロック役員が6名ほどでした。女性、ユースの参加は無し。
- ・対象者は、東京と第4ブロック所属チームからの、審判員及び指導者。
- ・新競技規則について、画像及び映像などにより講習を行い、最後に質疑応答を受けた。

### ブロックコメント

### 指導員コメント

- ・平日の夕方からの講習でした、当初6時30分からの予定でしたが、参加者からの要望により7時からになりました。
- ・平日の夕方開催は、講師も参加者も少し辛いと思いました。また、会場となった馬橋小学校は、ブロック内ではグラウンドが広く、複数のチームがグラウンドを使用しているようでした、講習の最中も、グラウンドではサッカーの練習をやっていました。照明も明るく良い環境だと思いました。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2020年1月25日(土)	実施ブロック	第8ブロック	参加人数	118名
会場	嶺町文化センター				
大会名	競技規則改正説明会				
指導員名	川澄正史、小山志保				

### 指導会当日の概要

- ・木村ブロック委員長、寺元審判部長による概要説明および講師紹介の後、講師による規則改正説明および質疑応答が行われた。開始時刻18時30分。
- ・JFAの競技規則Webページに置かれている映像等を使用した改正点の説明、少年の試合における留意点、競技規則改正に伴う8人制サッカー競技規則の修正(19.11.14)の説明、休憩、女子審判員の活動の紹介と参加方法等の説明。
- ・ハンドの反則の映像を用いた確認、PKについての映像を用いた説明、競技規則に関わる通達の説明など。
- ・質疑応答。

### ブロックコメント

- ・当日は映像を使用した講義をしていただき有り難うございました。
- ・講義内容に関してですが、2019/2020の競技規則の改正点について、競技規則の精神をより良く実践するための改正である旨を最初に強調していただき、変更点それぞれについてどのように改善されることを主眼に置いているかご説明いただいたので、よく理解ができました。
- ・ハンドリングの改正の部分では判定の肝となる点をビデオでシーンごとに説明していただき、非常にわかりやすかったという意見をたくさん聞くことができました。
- ・特に実際のプロの試合の実例部分は特徴的なプレーが多く、なるほどと納得される部分がたくさんありました。
- ・自チーム内でのフォローアップ講習会時に使用できないかとの声がたくさん出ておりました。
- ・ペナルティーキック時の実例ビデオもわかりやすくて好評でした。特にキーパーのゴールラインから離れる場面の実例。こちらビデオを使用できないかとの要望がたくさん上がっておりました。
- ・女子審判の活動報告も好評でした。当日の女子の参加者は6?7名ではありましたが、数チームから情報の提供がありました。
- ・女子審判員の必要は皆さん理解しているものの、諸々の条件により難しい場合が多い実情ですが、定期的に声をかけてゆきたいと思います。

### 指導員コメント

- ・多くの参加(118名)があり会場後方にも着席されていたがスクリーンは比較的高い位置に設置され見やすく、複数マイクもあり音響もよく、映像等による理解の助けになったと思う。
- ・殆どの参加者がスクリーンを注視し、競技規則書を開き、説明を聞きながら真摯に聞いてくれた。
- ・終了後の質問で「ベンチでの写真・ビデオ撮影は認められているか」の質問があったが、通達2018年7月26日付の通り、認められていない。
- ・少年連盟中央大会等ではキックオフまでは認めている。その後はハーフタイム等でも不可。
- ・女子審判員活動の話に対しても終了後に複数の問い合わせがあり、女子審判員増のきかけになることを期待する。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2020年2月22日(土)	実施ブロック	第8ブロック	参加人数	130名
会場	辰巳の森海浜公園少年広場				
大会名	8ブロックレセン練習会				
指導員名	神田明、岩崎英一				

### 指導会当日の概要

- ・8ブロックレセンの練習会を利用した審判研修会。
- ・参加審判員午前80名、午後50名予定とのものであったが、午前4人×16組(64)、午後3人×12組(36)の組分けとし、A面(岩崎)、B面(神田)に半数ずつ分かれて研修を行った。
- ・研修開始前に、8人制で唯一通達されているGKの交代について神田指導員より説明、周知が行われた。

### ブロックコメント

### 指導員コメント

- ・参加人数が多く、審判員ひとりひとりに時間をかけられずなかなか伝えにくい状況であった。それでも、参加者の多くは前日競技規則を確認したりとか、新競技規則を意識して研修に望んでくれました。
- ・実技では、ドロップボールが1回、PKが1回でしたが担当された主審は落ち着いて対応しました。
- ・その振返りでも参加者全員状況の把握と適用について共有することができ、有意義な実技研修であったと思います。
- ・常日頃から、寺元部長をはじめとする審判部の指導があり、座学や実技研修を実施するなど意識の高さを感じました。

### 指導会写真

なし

## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2020年2月11日(火)	実施ブロック	第9ブロック	参加人数	77名
会場	調布市文化会館たづくり8F映像シアター				
大会名	審判育成指導会(規則改正説明会)				
指導員名	古賀研二				

### 指導会当日の概要

- ・新年度の大会から適用される新競技規則について審判育成指導会を開催し、講師の古賀副委員長様にご講義いただきました。
- ・ブロック加盟全41チームから77名(含 女性1名、U-18 1名)の参加があり規則改正への関心の高さが伺われました。
- ・講義の内容もJFAのビデオに加えて、講師ご自身で作成された追加情報や、具体的なケースでの対応事例もご紹介いただき、参加者も熱心にメモを取りながら聞き入っていました。
- ・参加者には今回学んだことをぜひ自チームの審判員にも伝えて情報共有していただきたいと思います。

### ブロックコメント

- ・とても有意義な審判育成指導会ありがとうございました。
- ・ブロックでも審判員のレベルアップに取り組んで参りますので、今後ともよろしく願いいたします。

### 指導員コメント

- ・受講態度が良い。熱心に耳を傾け、質問事項も多くしっかりしていた。
- ・質問事項が多く、十分な回答ができなかったのが、後日、フォローの回答書を発行。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2019年7月27日(土)	実施ブロック	第10ブロック	参加人数	72名
会場	立川女性総合センター1階アイムホール				
大会名	座学講習会				
指導員名	村上泰一、川澄正史				

### 指導会当日の概要

- ・室内ホールにて映像を用いて第11条、第12条を中心に競技規則の再確認、見極め、判定基準等の講義を約120分。
- ・休憩をはさみ、実際の試合映像を見ながらの主審としてのポジショニング、ファウル見極めなどの講義を約50分。

### ブロックコメント

- ・7月27日に立川女性総合センター アイムホールにてビデオを用いた座学研修を実施いたしました。
- ・当日は、東京都少年連盟審判部より村上泰一様と川澄正史様を指導員としてお招きし、ご指導いただきました。
- ・参加者は、ブロック加盟チームの審判員と審判部員を合わせて72名が参加いたしました。まずは、映像を用いてオフサイドの有無の確認と精度の向上と12条の確認から映像を用いて反則(懲戒罰の有無を含む)の確認並びに解説をしていただきました。
- ・その後少年の実際の試合の映像を見ながら、審判員の気持ちや考え方などを解説頂き、自分が審判をするときのイメージがしやすかったと思います。
- ・今後もこのような機会を設け、一人でも多くの審判員が研修会に参加し、ブロック全体の審判員のレベルアップが図れるようにしてまいります。引き続きご指導よろしくお願い致します。

### 指導員コメント

- ・台風直後の状況にも関わらず多くの方が参加してくれました。
- ・皆さん非常に積極的に耳を傾けられて指導員としてもやりがいのある講習会でした。
- ・10Bは多くの審判員を中央大会に派遣されていてブロック内でも審判指導できる方が多数いらっしゃいます。育成としては非常に良い環境ではないかと思いますが、今後は特定の審判員だけでなく4級も含めて新たな審判員の育成をしてより強固な審判部になっていくことを願います。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2019年7月14日(日)	実施ブロック	第12ブロック	参加人数	17名
会場	日野市北川原公園グラウンド				
大会名	JA5年生大会2次リーグ				
指導員名	川澄正史、山下英治				

### 指導会当日の概要

・第31回JA東京カップ12B2次予選リーグ12試合(2組・3組)が雨天の中、天然芝2面で6試合ずつ行われた。両組各1位が決勝リーグに進出する。両面偶数番目の試合を審判育成指導員が各3試合ずつ実技指導した。特に、ブロックがU-12ブロックリーグ戦にてリストアップした実力者4名の主審試合の評価に重点を置いた。各試合直後に審判団と振り返りを行った。なお、第四審判は置かれていない。

### ブロックコメント

・雨天の中4名ものメンバーに指導いただき有難うございました。今回のメンバーについては結果を見て中央大会可能の判断であれば来年度ブロック推薦予定ですので、指摘された点については、U-12リーグ後期の試合を通じてブロックでも重点的に指導していく計画です。

・いつもブロック内では指導する指導員、指導される審判員が常に一緒です。今回のように他ブロックから来ていただき違った目で見えていただく事により新たな改善点の発見があると思います。

・これからも年1回の育成指導会をお願いしたいと思っています。引き続き宜しくお願い致します。

### 指導員コメント

・冷たい雨の中、審判員および運営スタッフの皆様お疲れ様でした。運営や試合進行は円滑に行われ、ピッチは水含みでしたが天然芝のため泥で汚れることも殆どなく、選手はプレーに集中出来ました。

・リストアップされた方々はじめ全審判員が真剣に試合を担当されました。試合開始前の打合せ、多数試合が組まれた中での時間進行、レフェリングおよび振り返りという一連の必須事項の遂行に努められました。

・審判員の経験、技術、センス、スピード、体力は異なりますが、意識の高さは特筆すべき事でした。

・年齢進行に応じて変化する体力面についてはトレーニング等での維持(出来るなら向上)をお願いしたいと思います。体力のある方はこういった機会に出し切ることをお考え頂くとよいと思います。

・技術面でアドバイスしましたことの殆どは競技規則書に書かれていますので、熟読されることをお勧めします。中央大会担当レベルの話は連盟審判部に報告致します。

・競技者人数を8名に合わせることは事前周知されていたようですが改めてのご確認をお願い致します。

・PK戦および試合時間中のGK交代(入れ替わり)の際のユニフォームについては、断片的に聞こえた中で、誤解の可能性を感じましたので、改めてご確認下さい。決勝リーグのご成功を祈念致します。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2020年1月19日(日)	実施ブロック	第14ブロック	参加人数	75名
会場	サンパネル東村山				
大会名	19/20ルール説明				
指導員名	古賀研二				

### 指導会当日の概要

- ・室内にて来年度より施行される19/20改正競技規則の説明。
- ・事前に予習を促していただきましたので説明内容も第12条と4種8人制での改正ルールを中心に解説。
- ・映像を見ながらの解説もあり、参加したチーム関係者への理解は問題ない。

### ブロックコメント

- ・今年度は実技研修会が雨天中止となってしまったので次年度は実技の中でのレベルアップのきっかけを作っていきたいと思います。
- ・又、他のブロックの研修会での良い点など全体会等で報告して頂けると参考になります。

### 指導員コメント

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2019年6月8日(土)	実施ブロック	第15ブロック	参加人数	31名
会場	昭島市くじら公園グランド				
大会名	ブロック審判講習会				
指導員名	後藤真由美、佐藤克久				

### 指導会当日の概要

- ・ブロック内の審判講習会におき、4級(審判経験が比較的少ない)を対象とし、以下の講習を実施した。
- ①審判に必要な用具/試合前の審判クルーによる打合せについて
- ②主審の行動範囲による争点の見え方/主審と副審の良好なコンタクトとそのための動き方
- ③4年生チーム対象の4人制審判での実際のトレーニングマッチ/参加者による実戦型ミニゲーム
- ④総評

### ブロックコメント

- ・15ブロックは東京の最西部に位置し、リーグ戦や各カテゴリのブロック大会及びトレセン活動などを精力的に実施しています。
- ・6/8にブロック審判部主催の審判講習会を開催し、少年連盟から2名の育成指導員に来て頂きました。
- ・当日は、審判経験の浅い方を対象に実技中心で分かりやすく学んでいただくことに重きを置いた講習会となりました。参加者31名(含 女性:1名、U-18:1名)。
- ・育成指導員より、試合前の打合せで確認すべきポイント、トレーニングメニューの実践及びTM実施後のフィードバックミーティングなどで丁寧に指導を頂きました。
- ・参加者からは参考になった、参加して良かったなどの意見をもらうことができました。
- ・お世話になり有難うございました。

### 指導員コメント

- ・今回は初心者が対象であり、動き等には迷いがあったりとこれから経験を深めて行くレベルであったが、プラクティカルトレーニングにおいても積極的に参加いただき楽しんで実施することが出来た。
- また、ブロック内スタッフもお忙しい中ご協力をいただきスムーズな進行ができ好感が持てた。
- ・女子・中学年の参加者の今後に期待したい。『子供たちは小さくとも選手、リスペクトの気持ちを』いつも忘れないように。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2019年8月18日(日)	実施ブロック	第16ブロック	参加人数	9名
会場	上柚木陸上公園競技場				
大会名	八王子招待少女サッカー大会				
指導員名	宮崎雄二、青山尋子				

### 指導会当日の概要

- ・八王子招待女子サッカー大会の、順位別トーナメント戦を使って審判研修を行った。
- ・審判員が揃ったところで、試合前の打ち合わせの必要性及び打合せ内容を指導した。
- ・全日の予選リーグにより、1位、2位、3位グループトーナメントの審判を見て実技の指導を行った、
- ・当日の参加者は9名(内女性3名)多摩地区のチームを中心に参加してもらった。
- ・WBGTでのチェック及び、クーリングブレイクを採用し選手の健康に注意して行った。

### ブロックコメント

- ・16ブロックとしてはじめての実技研修会でした。
- ・16ブロックは、東京都全域の少女チームで構成されており、ブロック予選は、つねに遠征です。そうした中、今回の研修会は、八王子協会の協力により実施しました。
- ・少人数ではありますが、打合せの大切さや重要性を解説していただきました。
- ・普段ではおこなわない振り返りでは、的確にまた詳しくご指導いただき新たな発見を感じてました。
- ・最初の振り返りで指導されたことが、2回目で生かされる面があり、わずかですが進歩を実感しました。
- ・またこの大会は3人審判制でおこないましたが、最後に1人審判制でのポジショニングを指導していただき研修員ともども感謝しています。 今後ともよろしくお願ひします。

### 指導員コメント

- ・16Bは、地域の範囲が広くて審判の協力をしてくれる方が少ないとの事。
- また、これまで審判研修会を行ったことがなく、我流の審判法の方が多かったです。
- ・今後も審判研修を続けていき、審判全体のレベルを上げていって欲しいと思います。

### 指導会写真



## 2019年度・審判育成指導会の実施レポート

実施日	2019年8月31日(土)	実施ブロック	第16ブロック	参加人数	19名
会場	練馬総合グラウンド				
大会名	JA東京カップ16B大会予選				
指導員名	塩家利孝、小山志保				

### 指導会当日の概要

- ・全参加者:19名、内女性参加者:5名)
- ・JA東京カップブロック予選リーグ8試合を、審判育成指導員が1試合ずつ交互に指導した。
- ・4人審判制で行い、各試合直後に振り返りを行なった。

### ブロックコメント

- ・今年度2回目の研修会となりました。
- ・チーム帯同を主として行ったため、冒頭のあいさつ、締めのご感想等は割愛させていただきました。
- ・審判経験の少ない方を中心に見ていただき、主審のポジショニング、副審のフラッグの持ち方等、詳しく指導していただいた。
- ・また、第4の審判員についても、ベンチコントロールのタイミングなどの指導をいただいた。
- ・普段おこなわない振り返りで、各自が自分を見つめ直すいい機会ができたことに感謝しています。
- ・塩家様、小山様ありがとうございました。

### 指導員コメント

- ・タイトなスケジュールの中で、帯同審判員もベンチに入らなければならなかったりとゆっくりお話をする時間も取れなかったため、簡単なコメントしかできませんでしたが、前半を見て気づいたことをハーフタイムにアドバイスをすると、ほとんどの方がすぐに直せる基本的なこと(例えば、副審とプレーを挟む、フラッグの持ち方や角度、ゴールラインまで走る、オフサイドラインのキープ、ゴールキックやパントキックの監視等)を後半ではしっかりと実践されていました。
- ・また、指導者の方で審判アセッサーがついたのは初めてという方もいらっしゃいましたし、審判員として大会参加が初めてというガチガチに緊張されていた方もいらっしゃいました。
- ・ふだん何気なく行なっていることの中にも、知らない部分が多いようで、積極的に、アドバイスしたことを取り込んで行おうという姿勢が見られました。今後の活躍に期待したいと思います。

### 指導会写真

